



せい しん つう しん
聖 心 通 信

札幌聖心女子学院

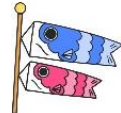
校長 齊藤 隆浩

第2号 2022年4月29日

〒064-8540 札幌市中央区宮の森2条16丁目10番1号
 URL <https://spr-sacred-heart.ed.jp>

TEL 011-611-9231 / 011-676-7667(職員室直通)
 FAX 011-612-0980

新年度が始まって1ヶ月が過ぎました。連休中は少し緊張を解いてリフレッシュしつつ、生活リズムを崩さないよう注意して過ごしましょう。休み明けにまた元気な皆さんと会えることを楽しみにしています。



5月の予定

欠席連絡について(変更)

2022年度より学校の時程が変更になりましたので、学校への欠席連絡について以下のように変更いたします。

・**8時00分～8時45分までの間に、**
 保護者の方からご連絡ください。

・連絡先は 011-611-9231(代表)もしくは
 011-676-7667(職員室直通)です。

なお、8時20分～8時30分は職員朝礼中ですので、代表電話にお電話くださいますようお願いいたします。

Congratulations!!

☆第8回宮様ジュニア・スノーボード競技会
 ハーフパイプ種目「高校生女子の部」
 <第2位入賞> 高2-SS 西桃奈
 <第3位入賞> 高2-SS 西塚凜華

☆三笠スキー連盟・公益財団法人北海道スキー連盟主催 THE 12th HEAD CUP SL(回転)
 <第4位入賞> 中3-1 石丸り子

☆JOC ジュニアオリンピックカップ2022
 全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技
 女子SL(回転)
 <第10位入賞> 中3-1 石丸り子

☆全日本スキー連盟B級公認
 第12回 八幡平ユーススキー競技会
 女子SL(回転) 第1戦
 <第5位入賞> 中3-1 石丸り子

◎技術職員 庄司浩行さんが、危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章を受章されました。

		行事	弁当
1	日	開校記念日	
2	月		
3	火	憲法記念日	
4	水	みどりの日	
5	木	こどもの日	
6	金		
7	土		
8	日	帰舎日	
9	月	中3 保護者面談①	要
10	火	放送朝礼 中3 保護者面談②	要
11	水	5,6時間目 歯科健診・身体測定(全学年授業なし) 中3 保護者面談③ 職員会議(15:40~)	要
12	木	中3 保護者面談④ 新入生対象委員会・部同好会オリエンテーション(16:40~)	要
13	金	中3 保護者面談⑤	要
14	土	中3 保護者面談⑥ サタデープログラム②	※
15	日		
16	月		要
17	火	尿検査②	要
18	水	梅干し弁当募金① 課題研究ミーティング① 寄宿お楽しみ会	要
19	木	7時間目 全校講話①SNS	要
20	金	中学授業参観 中学保護者懇談会	要
21	土	サタデープログラム③	※
22	日		
23	月		要
24	火		要
25	水	聖マグダレナ・ソフィアの祝日(授業なし) NY 国連研修発表会 卒業生講演	不要
26	木	7時間目 姉妹会総会	要
27	金		要
28	土	サタデープログラム④ 第1回英検一次(校内)	※
29	日		
30	月		要
31	火	放送朝礼 前期中間考査時間割発表(終礼時)	要

☆ ※の日は、必要な方は昼食をご用意ください。
 ☆ 梅干し弁当: 昼食はおにぎりのみとし、おかず自分の募金をします。
 ☆ 5/25(水)の詳細は、後日お知らせいたします。
 ☆ 行事予定は暫定のもので、大きな変更がある場合には一斉メールや学校ホームページ等でお知らせいたします。

今月のこころのことば

「自分を愛するように隣人を愛しなさい」

(マルコによる福音書 12 章 31 節)

雪に覆われた冬も終わり、美しい花々を愛で新しい命を味わえる時となりました。一方、北海道と同じく広々とした平野の多い美しい国ウクライナの痛ましい姿と多くの命が奪われている実情に心を痛み、一日も早く平和が訪れ、人々の苦しみが和らぐようにと祈りを捧げる毎日です。

暗闇の多い世界に、今年の学校目標「希望の光」をどこに見出したらよいでしょう。そんなことを考えていた時、今年の寄宿舎の入舎式で上級生がこの聖句を引用して歓迎の言葉を述べました。

「私が寄宿舎生活を過ごすにあたってたびたび思い起こす言葉があります。『自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい』という聖書の言葉です。寄宿舎ではそれぞれ違う一人ひとりが生活を共にしているので、たくさんの意見、考え方に出会います。自分のことだけを考えていると衝突が起きたり、うまくいかなかったりすることがたくさんありました。でも、自分自身のことだけでなく、相手の話を聞くことで、その人の立場になって考え、思いやることの大切さと同時に周囲に目を向けることの大切さに気付くことができるようになりました。そして、初めはわからなかったこの聖書の言葉の意味が理解できるようになりました。」



この言葉を聞いて、「希望の光」がここにあると感じました。身近なところで他を想う心を実践することが世界の平和につながっていきます。

創立者聖マグダレナ・ソフィアは世界中にこうした心を持つ人を育てたいと聖心の教育を始めました。その思いがここ宮の森の丘でも実現していることを喜んでおられるでしょう。

一人ひとりが日々の生活で希望を見つけ、「希望の光」となれますように共に励みたいと思います。

[修道院長 Sr.新庄美重子]

4月の聖心



4月6日(水) 高校入学生対象
入学前オリエンテーション



4月7日(木)
高校入学式



4月15日(金)
始業の祈り

